

## こころに吹く風は…<カウンセリングルーム便り>



長い長いお休み（幼稚園の休園）のあと、子ども達が浅間台幼稚園の園庭に帰ってきました。入園式後に幼稚園に通うことのなかった年少さんの子ども達も元気いっぱい笑顔で園庭を駆け回っています。

けれども、長い自粛生活が大人や子ども達に与えた心理的影響は大きく、心身の不調を訴える子ども達も小中学校では、急増しているという報道がなされています。改めて、人が生きていくために必要なものは何なのか、大切なかけがえのないものは何なのかを問い直していきたいものです。

### 幼児期に大切な土台づくり

コミュニケーション能力は、子どもが将来大人になって幸せな人生を送るために最も大切な力の1つです。米国が75年かけて行った「しあわせの研究」では、幸福度を高めるために最も大切なことは、「心を許せる人が1人以上いること」だそうです。

コミュニケーションは、人と人とのつながりを大切にするところから始まります。どんなに勉強ができて大金持ちになっても、人の話をきかなかつたり、自分を表現できなかつたりする人は、本当の幸せを実感することは難しいのではないのでしょうか。

「聞く」「話す」に関係する脳の発達は、幼少期の親との関わりが特に重要とされています。

☆ 例えば、子どもが失敗した時に

A 「なんでこんなこともできないの？」と叱られた場合と

B 「そっかあ、じゃあ、今度やる時はどうするの？」と尋ねられた子どもとではその後の発達が大きく違ってくるというものです。（PHP のびのび子育て より）

### 「聞く力」と「話す力」を幼児期に伸ばす4つのポイント

～親としてできる具体的な方法を紹介します～（詳しくは次号でお伝えします。）

- ① 実況中継をしてあげる～「〇〇しているんだね。」の言葉かけを
- ② 間を取ってしゃべる～「これは何かな?」「あ、お花だね」の問いかけを
- ③ 人に教える習慣を作る～「すごいね。どうやってやったの? 教えて」
- ④ 音楽を聞かせる ～幼少期に音楽を聞かせると言語能力が高まります。

★ カウンセリングルームをどうぞお気軽にご予約ください。（毎週木曜日、ご予約下さい 9:00～16:00）

★ 一緒に子ども達の笑顔をつくっていきましょう。